

健康をはかり，健康をつくる ～コホート研究が教えるもの～

日時：平成27年3月7日(土) 13:00～15:20

会場：新潟市民プラザ ホール

(新潟市中央区西堀通六番町866 NEXT21ビル6階)

参加費無料 事前登録不要

プログラム

13:00-13:05 開会の挨拶 牛木 辰男 医学部長

13:05-13:15 はじめに **一新潟大学の疫学研究一**

小野寺 理 脳研究所 分子神経疾患資源解析学分野 教授

13:15-13:50 講義1 **村上鮭で元気プロジェクト**

中村 和利 大学院医歯学総合研究科 環境予防医学 教授

(休憩15分)

14:05-14:40 講義2 **「うおぬま地方の健康調査：**

『北越雪譜』の世界から考える健康」

田中 純太 大学院医歯学総合研究科 健康増進医学 特任准教授

14:40-15:15 講義3 **「佐渡プロジェクト：未来につながる健康作り」**

遠藤 直人 大学院医歯学総合研究科 整形外科リハビリテーション学 教授

15:15-15:20 閉会の辞 染矢 俊幸 医学部副学部長

講義の詳細内容は下記ホームページでご覧いただけます。

<http://www.med.niigata-u.ac.jp/>

「新潟大学医学部医学科学外講義」について

新潟大学医学部医学科では、患者さんの病気を診断・治療するとともに、今はまだ診断や治療の手掛かりが十分に得られていない病気に対しても、挑戦的な研究を行っています。その多くは、国などの公的機関からの研究費により行われており、その成果については専門的な学術誌等に論文として発表されています。一方で、このことを市民の皆さんや、特に次の世代を担う若い方々にもお伝えしたいと願っています。

そこで、一昨年より、特定のテーマを決めて、新潟大学医学部医学科が推進している研究の最先端を、「新潟大学医学部医学科学外講義」と命名して、ご紹介する公開講義の機会を設けています。年齢や分野にとらわれず、多数の方々のご参加・ご来聴をお待ちしております。

講義の内容

講義1

村上鮭で元気プロジェクト

中村 和利(環境予防医学講座)

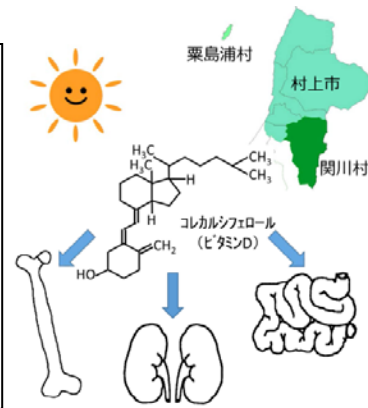
村上市、関川村、粟島浦村の住民を対象としたコホート研究です。

2011年に約1万4千人の健康調査(鮭で元気プロジェクト)を行いました。参加者の皆様の健康状態を長期に追跡調査し、高齢になると増える病気(骨粗鬆症や認知症)の原因究明をめざしています。また、この研究では鮭などの魚に豊富に含まれるビタミンDと病気とのかかわりも調べています。

病気の予防を目指したヘルスサイエンスとしての本プロジェクトについてお話しします。

コホート研究とは？

特定の地域や集団に属する人々を対象に、長期間にわたって、その人々の生活習慣や環境の状態などの様々な要因と、健康状態の関係を調査する研究をいいます。



うおぬま地方の健康調査



講義2

うおぬま地方の健康調査：『北越雪譜』の世界から考える健康

田中 純太(健康増進医学講座)

南魚沼市・魚沼市の住民を対象としたコホート研究です。

新潟県では脳卒中で亡くなる人が昔から多く、魚沼地方もその傾向がありました。一方、魚沼地方はがんで亡くなる人が新潟県内で最も少ない地域であるとのデータもあります。

私たちの健康は、日頃の生活の積み重ねに、大きな影響を受けています。魚沼地方の居住環境や日常生活、実はここに健康の秘訣を紐解く大切なカギが隠されているのかもしれません。

江戸時代にこの雪深い地域の生活を描いた『北越雪譜』をヒントに、そのカギを探る調査研究の一端を紹介します。

講義3

佐渡プロジェクト:未来につながる健康作り

遠藤 直人(整形外科学講座)

佐渡総合病院受診者を主な対象としたコホート研究です。

佐渡プロジェクトでは「臓器のつながり」を研究して、多くの方の健康を維持することをめざしています。病気を1つだけではなく、2つ、3つと併せ持っている方も多くいます。これは臓器のつながり:病気のなりやすさがあることを示しています。この臓器のつながりを調べることは病気の原因を明らかにし、治療と予防の対策につながります。また地域での長年にわたる研究は将来の医療:お子さんやお孫さんの健康につながり、役立っていきます。本研究は現在も進行中ですが、これまで得られた結果から健康づくりに役立つヒントをお話しします。

